

## 2024年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月12日

上場会社名 プリントネット株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7805 URL https://printnet.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小田原 洋一  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 小田原 一誠 (TEL) 050-3734-6495  
四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有  
四半期決算説明会開催の有無: 有

(百万円未満切り捨て)

## 1. 2024年8月期第1四半期の業績 (2023年9月1日～2023年11月30日)

## (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第1四半期	2,452	2.9	133	△36.4	136	△35.4	89	△34.0
2023年8月期第1四半期	2,382	6.8	210	102.7	210	71.2	135	28.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第1四半期	18.55	-
2023年8月期第1四半期	27.51	-

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第1四半期	7,314	3,725	50.8
2023年8月期	7,412	3,632	48.9

(参考) 自己資本 2024年8月期第1四半期 3,718百万円 2023年8月期 3,626百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	-	0.00	-	12.00	12.00
2024年8月期	-				
2024年8月期 (予想)		0.00	-	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

## 3. 2024年8月期の業績予想 (2023年9月1日～2024年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	4,976	7.2	280	△13.5	280	△13.3	173	△13.6	36.01
通期	9,965	3.5	584	△15.4	584	△15.2	362	△13.7	75.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期1Q	5,460,400株	2023年8月期	5,460,400株
② 期末自己株式数	2024年8月期1Q	631,448株	2023年8月期	631,448株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期1Q	4,828,952株	2023年8月期1Q	4,936,240株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (経営成績の状況)

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により行動制限が解除されたことに伴い、個人消費やインバウンド需要が回復傾向にあるものの、不安定な国際情勢や円安等による原材料価格の高止まりが続き、依然として、景気の先行きが不透明な状況にあります。

当社の当第1四半期累計期間における売上高は2,452,719千円となり前年同四半期累計期間比(以下、「前年同期比」)69,763千円の増収、営業利益は133,605千円で前年同期比76,504千円の減益、経常利益は136,057千円で前年同期比74,410千円の減益、四半期純利益は89,559千円で前年同期比46,232千円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は次の通りであります。

#### ① ネット印刷通信販売事業

当第1四半期累計期間において、印刷売上高は2,406,829千円で前年同期比62,341千円の増収、内、大口得意先への印刷売上高は946,954千円で前年同期比46,038千円の増収、大口得意先以外の会員の印刷売上高は1,459,874千円で前年同期比16,303千円の増収となりました。また、新規会員数は3,950社(予想における通期累計新規会員数に対する進捗率26.0%)であり、大口得意先以外の新規及び既存を含めた会員1社当たりの平均売上高は6,789円となっております。なお、1社当たりの新規獲得に係る広告宣伝活動における単価は4,807円となっております。

印刷業界におきましては、コロナ禍における生活様式の変化に伴いWEB会議システム等を利用したオンラインでのコミュニケーションが増加したことや、デジタル化の加速による紙媒体の需要減少、原材料やエネルギー価格の高騰が重なり、厳しい経営環境となっております。一方で、ネット印刷通販業界は現在でも成長を続けており、新型コロナウイルス感染症の影響に関しても、印刷業全体に比べ印刷需要の落ち込みは少なかったと考えております。

当社におきましては、前期よりもさらに原材料の高騰が進んだものの、競合他社の価格動向を踏まえ、商品価格を据え置いている事もあり、結果として利益率に影響を及ぼしていると認識しております。

このような状況のもと、当社は強みをさらに伸ばすため、下記3項目に関して全社的な取り組みを進めております。

- ・生産性向上：プロセスの効率化、自動化の推進、従業員のスキル向上を通じて、コスト削減に取り組む。
- ・環境への配慮：環境にやさしい印刷材料とテクノロジーの採用を検討し、環境に配慮した選択肢を提供する。
- ・価格と品質の維持：顧客ニーズに合わせた柔軟な価格戦略を構築し、品質管理プロセスの強化に努める。

また、今期より新たに事業戦略本部を設け、マーケティング及びサイト周りの強化を図るとともに、IR活動も強化し、企業イメージの向上や株価の安定化を目指しております。

なお、当第1四半期会計期間末時点で稼働している大型オフセット印刷機は、前事業年度末と変わらず合計9台となっております。

この結果、売上高は2,414,108千円で前年同期比52,855千円の増収、セグメント利益は174,632千円で前年同期比95,738千円の減益となっております。

#### ② その他の事業

その他の事業の売上高は38,611千円で前年同期比16,907千円の増収、セグメント損失は3,239千円(前年同四半期累計期間は18,592千円の損失)です。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産合計は、前事業年度末に比べ71,295千円減少し、2,684,038千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が164,928千円減少したこと及び受取手形及び売掛金が57,507千円増加したこと等によるものです。

当第1四半期会計期間末における固定資産合計は、前事業年度末に比べ26,857千円減少し、4,629,989千円となりました。その主な要因は、有形固定資産が15,752千円減少したこと等によるものです。

この結果、当第1四半期会計期間末における資産合計は前事業年度末に比べ98,153千円減少し、7,314,027千円となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債合計は、前事業年度末に比べ40,065千円減少し、2,420,482千円となりました。その主な要因は、短期借入金が増加した91,790千円及び未払法人税等が減少した114,057千円等によるものです。

当第1四半期会計期間末における固定負債合計は、前事業年度末に比べ151,095千円減少し、1,168,070千円となりました。その主な要因は、長期借入金が減少した145,083千円等によるものです。

この結果、当第1四半期会計期間末における負債合計は前事業年度末に比べ191,161千円減少し、3,588,552千円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ93,008千円増加し、3,725,475千円となりました。その主な要因は、利益剰余金が増加した89,559千円等によるものです。

この結果、自己資本比率は50.8%となり、前事業年度末に比べ1.9ポイント増加しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境につきましては、不安定な国際情勢や円安等による原材料価格の動向等、依然として不透明な状況が続くものと予測されますが、現時点において2024年8月期第2四半期および通期の業績予想につきましては、2023年10月13日公表の業績予想から変更はありません。

今後業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,039,208	874,279
受取手形及び売掛金	770,626	828,133
商品及び製品	19,195	13,809
仕掛品	22,513	17,056
原材料及び貯蔵品	649,828	658,354
その他	255,962	293,437
貸倒引当金	△2,000	△1,033
流動資産合計	2,755,333	2,684,038
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	955,205	939,456
機械及び装置(純額)	1,696,225	1,622,781
土地	1,240,504	1,240,504
その他(純額)	176,866	250,307
有形固定資産合計	4,068,802	4,053,050
無形固定資産	273,467	275,481
投資その他の資産		
投資その他の資産	323,235	309,860
貸倒引当金	△8,659	△8,403
投資その他の資産合計	314,576	301,457
固定資産合計	4,656,846	4,629,989
資産合計	7,412,180	7,314,027
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	675,051	682,467
短期借入金	538,580	630,370
1年内返済予定の長期借入金	576,999	576,999
未払法人税等	151,000	36,942
賞与引当金	59,563	29,781
その他	459,353	463,921
流動負債合計	2,460,547	2,420,482
固定負債		
長期借入金	966,463	821,380
ポイント引当金	12,506	10,980
退職給付引当金	113,335	116,691
役員退職慰労引当金	5,745	—
長期未払金	200,304	200,304
その他	20,811	18,714
固定負債合計	1,319,166	1,168,070
負債合計	3,779,713	3,588,552
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	815,722	815,722
資本剰余金	797,639	797,639
利益剰余金	2,362,942	2,452,502
自己株式	△363,035	△363,035
株主資本合計	3,613,269	3,702,828
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	12,781	15,809
評価・換算差額等合計	12,781	15,809
新株予約権	6,416	6,836
純資産合計	3,632,467	3,725,475
負債純資産合計	7,412,180	7,314,027

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
売上高	2,382,956	2,452,719
売上原価	1,767,122	1,912,073
売上総利益	615,833	540,645
販売費及び一般管理費	405,723	407,039
営業利益	210,109	133,605
営業外収益		
受取利息	11	21
受取配当金	933	933
受取賃貸料	2,426	2,506
その他	500	1,595
営業外収益合計	3,871	5,056
営業外費用		
支払利息	2,551	2,139
賃貸費用	347	464
その他	614	—
営業外費用合計	3,513	2,604
経常利益	210,468	136,057
特別利益		
固定資産売却益	—	261
特別利益合計	—	261
特別損失		
固定資産除却損	0	413
特別損失合計	0	413
税引前四半期純利益	210,468	135,906
法人税、住民税及び事業税	63,757	29,968
法人税等調整額	10,918	16,378
法人税等合計	74,676	46,346
四半期純利益	135,791	89,559

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 損益計算書 計上額 (注3)
	ネット印刷 通信販売事業	計				
売上高						
印刷売上高	2,344,488	2,344,488	—	2,344,488	—	2,344,488
資材売上高	15,761	15,761	—	15,761	—	15,761
その他売上高	1,002	1,002	21,703	22,706	—	22,706
顧客との契約から生じ る収益	2,361,252	2,361,252	21,703	2,382,956	—	2,382,956
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,361,252	2,361,252	21,703	2,382,956	—	2,382,956
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,361,252	2,361,252	21,703	2,382,956	—	2,382,956
セグメント利益又は損失 (△)	270,371	270,371	△18,592	251,778	△41,668	210,109

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業及び調剤薬局事業です。

2. セグメント利益又は損失の調整額△41,668千円は報告セグメントに配分していない全社費用です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。



Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 損益計算書 計上額 (注3)
	ネット印刷 通信販売事業	計				
売上高						
印刷売上高	2,406,829	2,406,829	—	2,406,829	—	2,406,829
資材売上高	6,275	6,275	—	6,275	—	6,275
その他売上高	1,002	1,002	38,611	39,613	—	39,613
顧客との契約から生じ る収益	2,414,108	2,414,108	38,611	2,452,719	—	2,452,719
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,414,108	2,414,108	38,611	2,452,719	—	2,452,719
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,414,108	2,414,108	38,611	2,452,719	—	2,452,719
セグメント利益又は損失 (△)	174,632	174,632	△3,239	171,392	△37,787	133,605

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業等です。

2. セグメント利益又は損失の調整額△37,787千円は報告セグメントに配分していない全社費用です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。